



日頃から地域で気軽に話をしたり、助けあえる…
そんなつながりづくりを目指します（写真は千種 岩野辺自治会）

平成23年度の 事業計画と 予算

地域の新しいつながりの カタチをつくるために…

宍粟市社会福祉協議会では、3月30日の第16回評議員会において、平成23年度事業計画ならびに予算を可決しました。23年度に実施予定の事業のうち、主要なものを紹介します。また、一般会計予算をお知らせします。

第2次地域福祉推進計画の第1年次にあたる今年度は、「地域の新しいつながりのカタチ」をつくるため、積極的に地域福祉活動や介護事業等に取り組み、社会の使命と役割を果たします。

地域福祉の総合的な推進

○計画評価会議を設置

計画評価会議を設置し、推進計画に沿って事業が進んでいるのか、検証・評価を行います。

○災害時に備える活動を推進

多発する大規模災害に備え、「災害ボランティア活動支援マニュアル」の継続的な見直しや、災害ボランティアセンター（V.C）設置訓練を行います。

また、災害V.C設置のための機材や備品を計画的に整備します。

小地域福祉活動の充実

○支部地域福祉推進委員会の活性化

それぞれの支部の地域福祉推進委員会で支部の特性や独自課題について協議します。

また、支部独自の広報活動として、「支部社協かわら版（仮称）」を発行します。

○福祉連絡会の組織化

小地域福祉活動実施要綱を見直し、福祉連絡会の組織化を自治会に提案します。

また地域の課題について話し合う住民福祉座談会を開催します。

地域の生活課題を解決

○福祉サービス利用援助事業の推進

地域包括支援センターとの定期的

な連絡会を持ち、高齢者等の虐待や悪質商法などの権利侵害行為の早期発見につとめます。

また、福祉サービス利用援助事業や成年後見制度の利用を促進します。

ボランティア活動と被災地支援活動

○新たなボランティアの発掘

充実したセカンドライフと地域づくりに取り組むシニア世代のボランティア活動を支援します。

また「職域ボランティアグループ」の登録や発掘、地域福祉推進の大きな力となる「近所ボランティア」の開発に取り組みます。

○東日本大震災への支援活動

東日本大震災の被災地への救援活動および災害救援ボランティア活動を兵庫県社協および県内の市町村社協とともに取り組みます。

健全な福祉介護事業の推進

○居宅介護支援事業の充実

4つの居宅介護支援事業所すべてに主任ケアマネジャーを配置し、ケアマネジャー3人の体制を確立し、事業の充実をはかります。

また、訪問介護などの介護サービス事業の安定的な経営につとめます。